

## 学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 岐南工業高等学校 学校運営協議会 (第2回)
- 2 開催日時 令和6年11月1日(金) 10:00~12:00
- 3 開催場所 岐南工業高等学校 校長室  
開催にあたり、委員による文化祭の参観を実施した
- 4 参加者
- |     |         |          |      |
|-----|---------|----------|------|
| 会長  | 山口 禎一郎  | 山口鋼業株式会社 | (欠席) |
| 副会長 | 後藤 潤一   | 同窓会長     |      |
| 委員  | 青山 訓子   | 岐阜県美術館   |      |
|     | 透 千保    | アナウンサー   |      |
|     | 坂口 圭一郎  | PTA会長    |      |
| 学校側 | 佐藤 尚史   | 学校長      |      |
|     | 宇佐美 理恵子 | 事務部長     |      |
|     | 大西 護    | 教頭       |      |
|     | 阿部 光明   | 教頭       |      |
|     | 福永 繁隆   | 教務主任     | (欠席) |
|     | 山田 秀樹   | 生徒指導主事   |      |
|     | 村瀬 太康   | 進路指導主事   |      |
|     | 加藤 勝彦   | 総務部長     |      |
|     | 稲葉 尚人   | 工業部長     |      |

## 5 会議の概要(協議事項)

## (1) 文化祭参観(教室、実習棟、体育館)について

- ・教室、実習等でのものづくり展示、体験コーナーを参観
- ・体育館で書道部パフォーマンスを参観

意見1: 趣向を凝らした展示や体験があり、発想力が育っていると感じた。書道パフォーマンスについても外部へ発信する力があり、素晴らしい学校だと再認識した。

意見2: 文化祭の事前準備にも携わったが、生徒が率先して自主的・自発的に手伝う姿が見受けられ、とても感動した。

意見3: 生徒の自主性を感じた。職員が生徒を押しつけるのではなく、受容的な雰囲気では生徒の学びを進めているからではないかと感じた。

意見4: 生徒の明るく発らつとした姿を拝見した。生徒のこうした体験が、自信に繋がって

いくのではないかと感じた。

- (2) 本校の取組について各分掌から書面で報告
- ・教務部から「学校アンケート」について説明
  - ・生徒指導部から「交通安全」について説明
  - ・進路指導部から「進路状況」について説明
  - ・総務部から「中学生への広報活動」について説明
  - ・工業部から「地域担い手育成総合戦略事業」について説明

意見1：電子工学科の生徒が木材加工の工場を見学するなど、学科の枠を超えた学びの取組が実施されており、こうした学びの機会が更に増えるとよいのではないかと。

意見2：電気工学科の生徒が自動車工学科で学ぶ電気自動車などの学習を取り入れることができれば、学校の強みになるのではないかと。

⇒ 他学科の学習内容を実習の1パートにおいて取り入れることは可能ではあるが、教材の準備や時間割の関係もあるため、今後検討を進める。

- (3) 令和6年度スクール・ミッションについて

- ・第1回目の協議会において委員からいただいた意見を踏まえ、一部修正したスクール・ミッションについて説明

意見1：伝えたい内容が詰まりすぎており、わかりにくいのではないかと。簡潔に伝わる言葉があるとよい。

意見2：生徒が主体の取組を行えば自己の成長に繋がることは明白であり、取り組む教育活動に焦点化して案を簡素化するのはどうか。

⇒ 『地域の「ものづくり」の将来を担う工業高校として、「生徒主体」の専門知識・技術を生かした企業との協働的学びや学科横断的な取組を通して、社会課題を解決し未来を創る地域産業人の育成を目指す学校』を案とする。

## 6 会議のまとめ

第2回学校運営協議会では、今年度の本校のスクール・ミッションについて承認が得られた。委員の意見を参考に今後の学校運営に役立てていきたい。

第3回学校運営協議会では、生徒が学習した3年間の集大成である課題研究発表会を見ていただく。また、来年度の学校運営計画を踏まえた運営方針について、忌憚のない意見と検討を踏まえてよりよい学校運営を目指す予定である。